

★★ うつくしまドットねっと通信 ★★

第383号<平成31年4月15日号>

事務局:公益財団法人福島県産業振興センター

<http://www.utsukushima.net>

<<もくじ>>

【公募】

◆平成31年度戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）公募のご案内

◇〈助成金のご案内〉

平成31年度「ふくしま産業応援ファンド事業」公募について

◆研究開発助成金公募のご案内 ～三菱UFJ技術育成財団～

【講演会・セミナー】

◇「ISO9001基礎セミナー」開催のお知らせ

◆「ISO14001基礎セミナー」開催のお知らせ

◇「ピペット分注/天秤秤量の基礎セミナー」開催のお知らせ

◆「現場で行うノイズ対策の基礎セミナー」開催のお知らせ
～接地・グラウンド・アイソレーション技術～

【お知らせ】

◇読者の皆様へ

★★ 平成31年度

戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）公募のご案内 ★★

福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・コム）では、サポイン事業の事業管理機関を務めております。サポイン事業への申請をお考えの福島県内の中小企業者等のみなさまへ、提案書作成等の支援をしております。

「サポイン事業へ申請したい」「事業制度の内容を知りたい」など、サポイン事業についてのご要望やご質問がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。※サポイン事業は、中小企業・小規模事業者が他の企業や大学、公設試等の研究機関と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発及び販路開拓への取組みを一貫して支援する国の事業です。

【募集期間】 平成31年1月28日（月）～4月24日（水）

【対象者】 福島県内に事業所を有する中小企業者・小規模事業者がプロジェクトリーダーとなって企業、大学、公設試等と形成する共同体

【事業期間】 2年度または3年度

【補助額】 3年間で合計最大9,750万円（2年間の場合は7,500万円）
※単年度の補助上限額が平成31年度採択分から変わります。

【補助率】 2/3以内 ※大学・公設試等は定額

【対象経費】 物品費、人件費、旅費、外注費、知財関連費、マーケティング調査費、委託費など

詳しくはこちらをご覧ください。
<http://fukushima-techno.com/post3/>

お申し込み・お問い合わせ先
〒963-0215 郡山市待池台1-12（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター
技術支援部（テクノ・コム）技術振興課
TEL：024-959-1951 FAX：024-959-1889
Email：f-tech@f-open.or.jp

★★ 〈助成金のご案内〉
平成31年度「ふくしま産業応援ファンド事業」公募について ☆★

（公財）福島県産業振興センターでは、福島県内の中小企業者のみなさまが実施する新製品・新技術開発、開発に向けた調査・分析等の費用の一部を助成することで、本県産業の活性化、本県産業の自立的発展を図ることを目的として、ふくしま産業応援ファンド事業を実施しております。

このたび、以下のとおり公募することとなりましたので、お知らせいたします。
公募開始にあたって、福島市、郡山市にて公募説明会を開催いたしますので、お申し込みの上、ぜひご参加ください。

【公募期間】平成31年4月15日（月）から5月31日（金）まで（必着）

【対象期間】交付決定日（7月下旬予定）～翌年1月31日まで

【公募説明会】いずれも開始時刻は13:30からとなります（事前申込制）。
・平成31年4月18日（木） コラッセふくしま4F（福島市）401中会議室
・平成31年4月23日（火） 福島県ハイテクプラザ（郡山市）研修室

詳しくはこちらをご覧ください
<http://fukushima-techno.com/post4/>

お申し込み・お問い合わせ先
公益財団法人福島県産業振興センター
技術支援部 技術総務課
〒963-0215 郡山市待池台1-12（福島県ハイテクプラザ内）
TEL：024-959-1929 FAX：024-959-1889

★★ 研究開発助成金公募のご案内 ～三菱UFJ技術育成財団～ ☆★

三菱UFJ技術育成財団は、技術指向型の中小企業の育成を通じて、我が国産業の発展並びに中小企業の経営高度化に貢献することを目的として、昭和58年に設立、発足しました。当財団では、このような目的を達成する事業の一環として、設立以来、新技術・新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行っております。

今年度第1回目となる助成金の公募を、4月20日より5月20日まで実施します（最大300万円、交付決定時前払い）。新規性・独創性に富むプロジェクトのご応募

をお待ちしております。

【研究開発助成金】

■応募資格者・プロジェクト

・新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的な計画を持つ、設立または創業後もしくは新規事業進出後5年以内の中小企業または個人事業者。

・現在の技術から見て新規性のある研究開発プロジェクトで、原則として2年以内に事業化の可能性があること。

■助成金額

・1プロジェクトにつき300万円以内 かつ 研究開発対象費用の1/2以下

■公募期間

・4月20日～5月20日（公募期間を変更しておりますのでご注意ください。）

■選考方法

・学識経験者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公平なる選考を行います。

応募方法などの詳細は以下リンク先もしくは応募要項をご覧ください。

<http://www.mutech.or.jp/subsidy/index.html>

尚、当財団では、助成金交付に加えて、より長期的な視野で支援する目的で、当財団が株式（最大500万円）を保有する事業も行っております。創業以降の成長ステージに対応する形で株主となることにより、長期的に支援して参ります。

【株式保有】

■応募資格者

・当財団の助成金交付または債務保証を過去に受けた中小企業のうち、当財団の助成金交付または債務保証を受けた際のプロジェクトによる新技術・新製品等の開発及び事業化が実施され、成長が見込まれる者。

■保有額

・1社につき500万円以内（対象企業の議決権の過半数を超えない金額）。

■公募期間

・随時

■選考方法

・学識経験者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公平なる選考を行います。

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人三菱UFJ技術育成財団

〒105-0014 東京都港区芝2丁目4番3号

TEL：03-5730-0338

★★ 「ISO9001基礎セミナー」開催のお知らせ ★★

このセミナーは、ISO9001：2015版の基礎的な事項について説明します。

「ISO9001：2015版を理解したい」「ISO9001の導入を予定している。

または、導入済みであるが担当者が変更になった」といった初心者を対象に、ISO9001の基礎を学びたいという企業、担当者向けに企画しました。経験者のためには、後日ISO9001内部監査員養成セミナーも開催しますので、今回は基礎を学びたい方のためのセミナーとします。講義と演習を交えてわかりやすい内容です。

【日時】 令和元年5月15日（水）（9：30～16：30）

【場所】 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台1-12）1階 研修室

【内容】
・ISOの現況
・ISO9001の概要
・ISO9001の要求事項とは

H31. 4. 15原稿. txt

- ・ I S O 9 0 0 1 の要求事項の解説と演習
- 【講 師】 I S O 経営コンサルタント 阿部 陽三 氏
IRCA登録：QMS・EMS主任審査員、環境サイトアセッサ-技能合格、CSR検定、環境の
公的資格を複数合格。統計的手法、F M E A 研修コース終了。
- 【定 員】 4 0 名
- 【受講料】 5, 0 0 0 円（消費税を含む）
- 【申込方法】 申込書に必要事項を御記入の上、F A X 又はE-mailでお申し込みください。
（受講が承認された方には、受講料請求書とともに締切後通知いたします）
- 【締 切】 平成3 1 年4 月2 6 日（金）（定員になり次第締め切ります）
※定員を超えた場合は、1 社1 名にさせて頂く場合があります。

詳しくはこちらをご覧ください

<http://fukushima-techno.com/training/2019/04/post-298.php>

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター

技術支援部 担当：竹内

〒9 6 3 - 0 2 1 5 郡山市待池台1 - 1 2（福島県ハイテクプラザ内）

TEL：0 2 4 - 9 5 9 - 1 9 2 9 FAX：0 2 4 - 9 5 9 - 1 8 8 9

E-mail：seminar@f-open.or.jp

★★ 「I S O 1 4 0 0 1 基礎セミナー」開催のお知らせ ☆★

このセミナーは、I S O 1 4 0 0 1：2 0 1 5 版の基礎的な事項について説明します。
「I S O 1 4 0 0 1：2 0 1 5 版を理解したい」「I S O 1 4 0 0 1 の導入を予定して
いる。または、導入済みであるが担当者が変更になった」といった初心者を対象に、
I S O 1 4 0 0 1 の基礎を学びたいという企業、担当者向けに計画しました。経験者のた
めには、後日I S O 1 4 0 0 1 内部監査員養成セミナーも開催しますので、今回は基礎を
学びたい方のためのセミナーとします。講義と演習を交えてわかりやすく説明します。

- 【日 時】 令和元年5 月1 6 日（木）（9：3 0 ~ 1 6：3 0）
- 【場 所】 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台1 - 1 2）1 階 研修室
- 【内 容】 ・ I S O の現況
・ 環境マネジメントシステムの構築の必要性
・ I S O 1 4 0 0 1 の概要
・ I S O 1 4 0 0 1 の要求事項の解説と演習
- 【講 師】 I S O 経営コンサルタント 阿部 陽三 氏
IRCA登録：QMS・EMS主任審査員、環境サイトアセッサ-技能合格、3 R検定、
低炭素社会検定、CSR検定、ECO検定、ほか環境の公的資格を複数合格。
- 【定 員】 4 0 名
- 【受講料】 5, 0 0 0 円（消費税を含む）
- 【申込方法】 申込書に必要事項を御記入の上、F A X 又はE-mailでお申し込みください。
（受講が承認された方には、受講料請求書とともに締切後通知いたします）
- 【締 切】 平成3 1 年4 月2 6 日（金）（定員になり次第締め切ります）
※定員を超えた場合は、1 社1 名にさせて頂く場合があります。

詳しくはこちらをご覧ください

<http://fukushima-techno.com/training/2019/04/post-299.php>

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター

技術支援部 担当：竹内

〒9 6 3 - 0 2 1 5 郡山市待池台1 - 1 2（福島県ハイテクプラザ内）

TEL：0 2 4 - 9 5 9 - 1 9 2 9 FAX：0 2 4 - 9 5 9 - 1 8 8 9

★★ 「ピペット分注/天秤秤量の基礎セミナー」開催のお知らせ ★★

あなたは、正しく計量器を扱っていますか？なんとなく見よう見まねで、使っていますか？

このセミナーでは、電子天秤やマイクロピペットの構造、原理から正しい使用方法や、日常点検、維持管理、メンテナンス方法をわかりやすく解説します。実際に天秤、ピペットを使用したワークショップを交えながら、ひとつひとつ学んでいただくセミナーです。「知ってるつもりを見直す」基礎コースです。

【日 時】 令和元年5月21日（火）13:00～17:00

【内 容】 1. 天秤の基礎知識
・天秤の構造と原理、測定に影響を及ぼす環境因子と対策、日常点検、定期点検について、わかり易くご紹介いたします。また、実機を用いてハンズオン形式で秤量体験をして頂きます。
2. ピペットアカデミー
・ピペット構造と原理、測定における誤差の要因の対策、正しい使用方

法、

測定におけるテクニックなどをわかり易くご紹介いたします。また、実機を用いて実際にピペッティングを体験して頂きます。

【場 所】 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台1-12）1階 研修室

【受講料】 無料

【講師】 ザルトリウス・ジャパン株式会社

【定員】 20名

【締切】 令和元年5月15日（水） ※定員になり次第締め切ります。

詳しくはこちらをご覧ください

<http://fukushima-techno.com/training/2019/04/post-282.php>

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター

技術支援部 担当：竹内

〒963-0215 郡山市待池台1-12（福島県ハイテクプラザ内）

TEL：024-959-1929 FAX：024-959-1889

E-mail: seminar@f-open.or.jp

★★ 「現場で行うノイズ対策の基礎セミナー」開催のお知らせ
～接地・グラウンド・アイソレーション技術～ ★★

このセミナーでは、ノイズ対策で誤解の多い「接地」と、最も重要な「グラウンド」の理解に重点をおき、ノイズ対策の基礎からアイソレーションの考え方を、実演も交えて分りやすく説明します。

【内 容】 1. ノイズ対策を実施する上での基礎知識
・ノイズの伝播経路 ・ノイズ規格とフィールドノイズ対策の盲点
2. ノイズ対策実践法
・偶発的なノイズトラブルに対する対応 ・ノイズの侵入経路の確認
・ノイズ対策の実践的な対応法 ・インバータのノイズ対策
3. 接地（アース）とグラウンドについて
・接地の歴史的経緯 ・日本の接地と世界の接地の違い
・接地間電位差（逆流雷） ・漏れ電流対策

H31. 4. 15原稿.txt

- ・接地（アース）とグラウンドの違い
 - ・ノーマル化について
4. 実演（インバータノイズと対策実演）
- ・インバータから発生するノイズを、オシロスコープを用いて観測。
 - ・LCフィルタと《ノイズカットトランス》とのノイズ防止効果の違い。
5. 質疑応答/ノイズトラブル相談

【日時】 令和元年5月30日（木）13:30～17:00
【場所】 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台1-12）1階 研修室
【受講料】 3,000円（消費税含む）
【講師】 株式会社電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 室長 平田 源二 氏
【定員】 20名
【締切】 令和元年5月20日（月） ※定員になり次第締め切ります。

詳しくはこちらをご覧ください

<http://fukushima-techno.com/training/2019/04/post-281.php>

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター

技術支援部 担当：竹内

〒963-0215 郡山市待池台1-12（福島県ハイテクプラザ内）

TEL：024-959-1929 FAX：024-959-1889

E-mail: seminar@f-open.or.jp

★★ 読者の皆様へ ★★

年度末の人事異動等により、メールマガジンの配信先メールアドレスが変更になる方は、下記URLから登録解除の上、再度ご登録の手続きをお願いいたします。

「うつくしまドットねっと通信」の登録・解除はこちらをご覧ください

<http://www.mag2.com/m/0001594018.html>

お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター

経営支援部経営支援課

TEL：024-525-4034 FAX：024-525-4036

「うつくしまドットねっと通信」は、起業家を目指す方や現に企業を運営されている皆様に有用性の高い情報を総合的かつ適時・適切に提供するメールマガジンです。今後とも皆様のお役に立つ情報を提供していきたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

「うつくしまドットねっと通信」の登録・配信解除はこちらからお願いいたします。

<http://www.mag2.com/m/0001594018.html>

「うつくしまドットねっと通信」のバックナンバーはこちらをご覧ください。

<http://www.utsukushima.net/maga/>

次回の「うつくしまドットねっと通信」第384号は令和元年5月7日発行予定です。

今回もご覧いただきましてありがとうございました。

お問い合わせはこちらまでお願いします。

【編集・発行】

公益財団法人福島県産業振興センター(経営支援課)

〒960-8053 福島市三河南町1番20号

TEL: 024-525-4034 FAX: 024-525-4036

URL : <http://www.utsukushima.net/>

E-mail : webmaster@f-open.or.jp

掲載記事の無断転載を禁じます。
